

株式会社 成羽

電源・バッテリー制御をはじめとした組込電子回路の開発・設計

株式会社成羽は昭和 59 年に、「新しい価値の創造を通じて人間社会に貢献できる企業でありたい」を企業理念として東京都大田区で創業し昭和 61 年にコーセル株式会社の代理店として、同社の電源装置の取扱いを始めたことを契機に、自社ブランドのバックアップ電源の開発・生産を始め、電源とその周辺回路を中心にソリューションを提供しています。現在は本社・工場とも横浜市に移転し、「環境と省エネルギー」を主テーマに、新たな分野への挑戦を続けています。

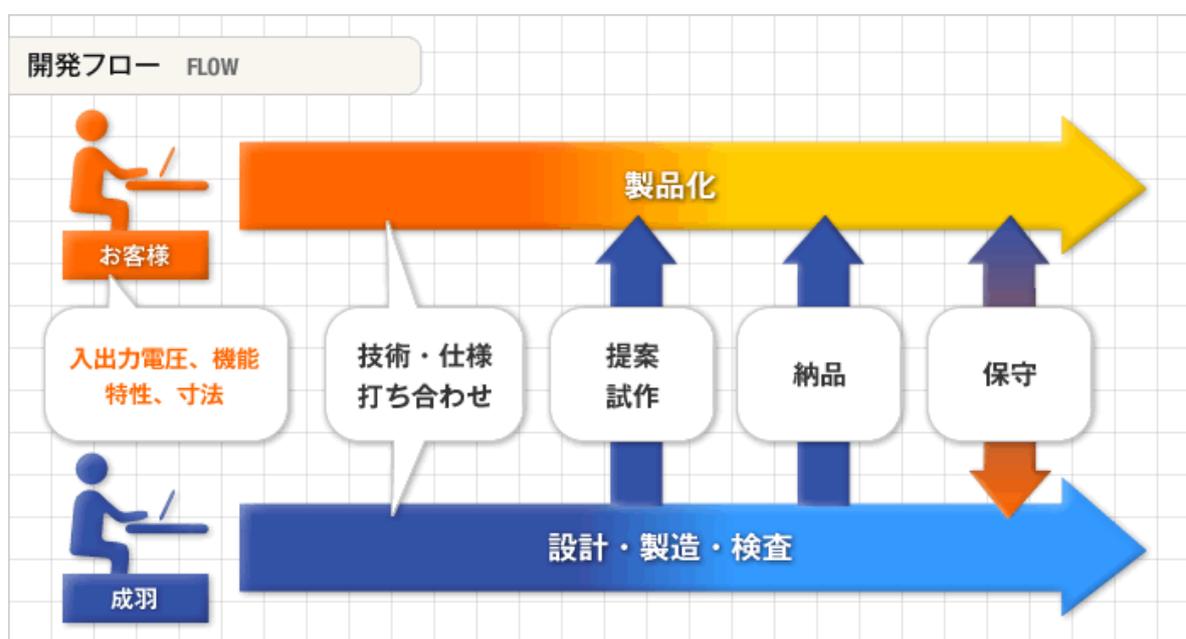


代表取締役
中曾 徳氏

● お客様に提案されているソリューションについて

株式会社成羽は単に各種電源装置というハード機器の提供のみならず、ユーザーのアプリケーションに合わせて、適切な電源装置と、それを制御するソフト機能を提供することで、最適な電源の供給を実現します。例えば、「停電時においても電源供給を維持して欲しい」との要望に対して、通常時の電源装置（コンバーター）とバックアップ用電源装置（バッテリー）だけでなく、通常電源とバックアップ電源の切り替え回路やバッテリーの充電・放電回路などの制御機能もあわせて提供することで、お客様の要望に応えています。

このように当社の特長は、開発受託や製造受託により、ユーザーのニーズに合ったカスタマイズ製品を提供することです。さらに最近では、太陽光発電や風力発電の電力をバッテリーに充電するシステムを手がけるなど、再生可能エネルギーの安定利用にも寄与しています。



● 高度な技術をお持ちですね

バッテリーを高効率で安定して使用するためには、入出力する電圧と電流を最適に制御する必要があります。このバッテリー制御（充電制御、放電制御）の回路設計技術に、当社の技術の特長があります。また、この技術はソーラーパネル（太陽光発電）の高効率利用にも役立っています。高効率利用のためには、「ソーラーパネルから最大限の電力を引き出す」、「引き出された電力を無駄なくバッテリーに充電する」という2つの要素が必要ですが、同社の技術により、この2つの要素を最適に組み合わせ、エネルギーの高効率利用を実現しています。さらに、このエネルギーの高効率化の実現により、電気回路での無駄な発熱を防止し、この防止により、製品の小型化も実現しています。



▲ ソーラーパネルコントローラー

● 使用されている分野

同社の製品は交通分野や医療分野に多く採用されています。交通分野では、トンネル内照明の非常用バックアップ電源として、トンネル内の照明器具8～10本おきに1台ずつ設置されているほか、医療分野では手術用の无影灯や各種医療機器のバックアップ電源として使われています。

またソーラーパネルを使用した装置として、ネットワーク機器のひとつであるLAN用ハブのバックアップ電源として採用された実績もあります。

● 今後の計画

今後の開発テーマの柱として「環境とエネルギー」を挙げ、これまで以上に再生可能エネルギーの安定利用化や高効率利用化を目指しています。また、製品の使用用途としては、街路灯用電源や防災関連用途などへの展開も検討しています。さらに、横浜スマートコミュニティの実証実験にも参画しており、このような活動から新たなニーズの掘り起こしにつなげたいと考えています。

会社概要

株式会社 成羽

本社：横浜市港北区新横浜 3-18-14 住生新横浜第2ビル6F 階

TEL：045-478-3711 FAX：045-478-3712

設立：1984年9月

事業内容：各種電源の設計開発・製造、回路設計、実装基板の受託製造、各種電子部品の販売

URL：<http://nariwa.co.jp/>